

# 新庁舎と新大橋の整備促進

## 2年度 当初予算決定

### 3月定例会議

3月定例会議は、3月6日から17日までの12日間の日程で行われました。冒頭、鈴木町長が施政方針を、吉田教育長が教育行政方針の演述を行いました。町長から提出された議案は2年度一般会計予算など23件で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。

一般質問では4人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

### 一般会計

**前年より約2億円減**

2年度の一般会計当初予算は、67億9715万円の前年度に比べて1億9501万円、2.8%減少しました。

### 自主財源の確保が課題

収入は全体の44.9%を占める地方交付税が30億5000万円、前年度に比べて1億2000万円、4.1%増加しました。町税は4億7296万円、前年度に比べ

て54万円、0.1%の増加です。基金からは3億7533万円を繰り入れ、各種まちづくり事業の財源としました。

自主財源の割合は15.3%。地方交付税などの依存財源に頼る財政構造で、引き続き自主財源の確保が課題です。

### 建設事業の割合が大

支出は2年目となる新庁舎等建設事業、大橋架け替え工事などにより**投資的経費**(※)が20億2669万円、予算全体の29.8%を占めています。



新庁舎建設予定地と現庁舎

### 特別・企業会計当初予算額

会計名	予算額
特別	
国民健康保険事業	8億4,505万円
農業集落排水事業	2億1,552万円
後期高齢者医療事業	7,766万円
計	11億3,823万円
企業	
病院事業	12億2,660万円
水道事業	2億9,803万円
計	15億2,463万円

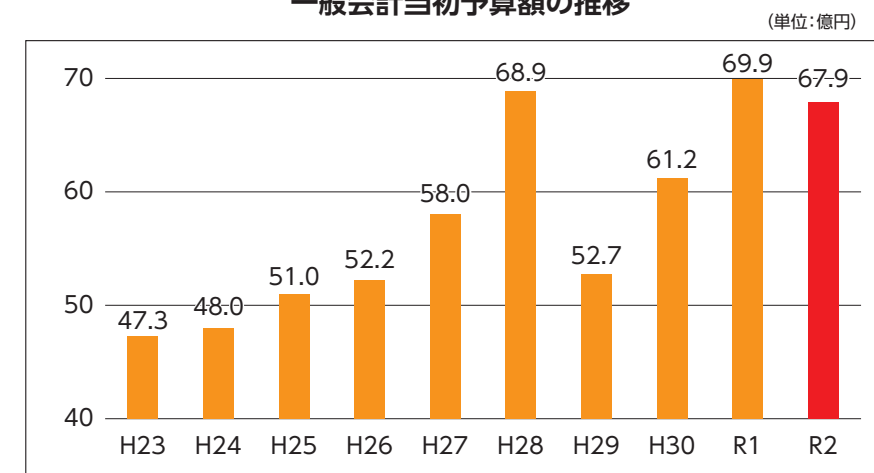
※病院事業会計と水道事業会計は、収益的収支の支出額と資本的収支の支出額を合算した額

### 国保の医療費が減

### 特別・企業会計

三つの特別会計の当初予算総額は、11億3823万円、前年度に比べて1億1294万円、9.0%減少しました。国民健康保険特別会計の医療費の減少によるものです。二つの企業会計の当初

### 一般会計当初予算額の推移



約10年前は公債費や人件費の抑制に努め、財政の健全化に取り組んでいた時期でした。

平成27年度からは江刈小学校校舎改築、葛巻病院改築、養護老人ホーム葛葉荘改築、町道茶屋場田子線改良整備など老朽化した公共施設等の更新や、新たな基盤施設の整備に取り組んでいます。

れた内容です。

一般会計予算の詳しい内訳は4〜5ページを、主な新規事業は6〜7ページをご覧ください。

(※) 投資的経費  
施設建設など社会資本の整備にかかるお金



町長 施政方針 (要約)

### 合併65年の節目

今年、昭和30年の1町2村の合併から65周年を迎えます。新たなまちづくり拠点として行政、交流、防災、商工・金融、医療の機能を集約・複合化した新庁舎建設工事が本格的に始動します。林業のまちのシンボルとなる、新大橋の木橋架け替

え工事が進むなど、まちづくりの基盤が大きく変化する年となります。新たに町総合計画・中期基本計画と、第2期総合戦略がスタートすることから、推進体制を強化するため行政組織機構を見直します。

最重要課題である人口減少に対応するため、国・県の動向を注視し住民ニーズを的確に捉え、英知を結集して「葛巻らしい」「葛巻だからできる」施策に取り組みます。

1万円、3.7%増加しました。

### 工事費と修繕費は減

水道会計は、水道整備工事費と漏水修繕費の減少により、収益的支出と資本的支出の総額が1145万円、3.7%減少しました。

### 病院の職員住宅を整備

病院会計は、職員住宅の整備と医療機器の購入により、収益的支出と資本的支出の総額が441